

図書だより

最上校図書委員会 No.10 9月24日



第二回 朝読書が始まります

期間 10月2日(金)～10月16日(金)

時間 8時20分～8時30分(10分間)

朝読書の4原則

- ①みんなで読もう！ ②毎日読もう！
- ③好きな本を読もう！ ④じっくり読もう！

※雑誌やマンガ以外、読みましょう。

※本は前もって準備しておきましょう。

※昼休み、放課後は是非、図書館にお越し下さい。お待ちしております。



朝読書で一番読まれている作家特集



朝読書で高校生に一番読まれている作家は

住 野 よ る さんです。

住野よるさんは、プロフィールを公表していません。あまりプライベートを明らかにしたくないのかなと思いきや、そうではないようです。小説家は、本より目

立つべきでないという考えがあるようです。だから、顔だしするような取材は引き受けないなど、徹底しているのです。サイン会もしないなど、自分の方針をきっちり決めているようです。住野さんの作品は、女性目線のものも多いため、女性だと思っていた方もいるのでは、実は男性なのです。ペンネームには「教室のすみっこに



初の恋愛長篇！

住野よる最新刊！

10月19日発売！！

貸出予約受付中！！！！



1位「君の臓を食べたい」 2015年デビュー作 2017年映画化
ある日、高校生の僕は病院で一冊の文庫本を拾う。タイトルは「共病文庫」。それは、クラスメイトである山内桜良が密かに綴っていた日記帳だった。そこには、彼女の余命が臓臓の病気により、もういくばくもないと書かれていて――。

2位「麦本散歩の好きなもの」 2019年発行
「朝寝坊、チーズ蒸しパン、そして本。好きなものがたくさんあるから、毎日はきっと楽しい」図書館勤務の20代女子、麦本三歩のなにげなく愛おしい日々を描いた傑作日常小説。



3位「か」「く」「し」「ご」「と」 2017年発行
きっと誰もが持っている、自分だけの「かくしごと」。皆には隠している、ちょっとだけ特別なちから。別になんの役にも立たないけれど、そのせいで最近、君のことが気になって仕方ない。クラスメイト5人の「かくしごと」が照らし出す、お互いへのもどかしい想い。

4位「また、同じ夢を見ていた」 2016年発行

友達のいない少女、リストカットを繰り返す女子高生、アバズレと罵られる女性、一人静かに余生をおくる老女。彼女たちの“幸せ”は、どこにあるのか。「やり直したい」ことがある、“今”がうまくいかない全ての人たちに贈る物語。



5位「青くて痛くて脆い」 2018年発行 2020年映画化上映中
人に不用意に近づきすぎないことを信条にしていた大学一年の春、僕は秋好寿乃に出会った。秋好の理想と情熱に感化され、僕たちは二人で「モアイ」という秘密結社を結成した。それから3年。将来の夢を語りあった秋好はもういない。僕の心には、彼女がついた嘘が棘のように刺さっていた。

6位「よるのばけもの」 2016年発行

夜になると、僕は化け物になる。

寝ていても座っていても立っていても、それは深夜に突然やってくる。ある日、化け物になった僕は、忘れ物をとりに夜の学校へと忍びこんだ。誰もいない、と思っていた夜の教室。だけどそこには、なぜかクラスメイトの矢野さつきがいて――。





朝読書に読まれている作家特集

朝読書に読まれている、人気作家の新刊を入荷しました。

「イマジン」 有川浩著

聞き慣れない業界用語が飛び交う現場に戸惑う日々だが、そこは現実と物語を繋げる、魔法の世界だった。走るしか能のない新米、突っ走る！行き先は、たぶん未来。

「四畳半タイムマシンブルース」 森見登美彦著

気ままな連中が“昨日”を改変。世界の存続と恋の行方は！？

「スキマワラシ」 恩田陸著

古道具店を営む兄と、古い物に秘められた“記憶”が見える弟。ある日ふたりは、古いビルの解体現場で目撃された少女の噂を耳にする。再開発予定の地方都市を舞台にした、ファンタジックミステリ。

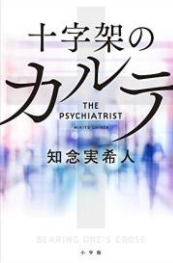
「丸の内魔法少女ミラクリーナ」 村田沙耶香著

単調でストレスフルな日々をキュートな妄想で脚色して何が悪い！

さまざまな世界との対峙の仕方を描く、衝撃の短編集！

「逆ソクラテス」 伊坂幸太郎著

逆境にもめげず、簡単ではない現実に向かい、非日常的な出来事に巻き込まれながらも、アンハッピーな展開を乗り越え、僕たちは逆転する！



山田悠介 ・ 東野圭吾 ・ 知念実希人 ・ 湊かなえ ・ 小林泰三

「糸」映画ノベライズ版 平野隆著

菅田将暉×小松菜奈。珠玉の名曲、中島みゆきの名曲「糸」を映画化。めぐり逢う、二つの物語。

「発注いただきました」 朝井リョウ著

森永製菓、ディオール、JT、JRA、アサヒビール、サッポロビール、資生堂、JA 共済など、様々な企業からの原稿依頼があった。原稿枚数や登場人物、物語のシチュエーションなど、小説ではあまり例を見ないような制約、お題が与えられるなか、著者はどのように答えてきたのか！？

「ハリネズミは月を見上げる あさのあつこ著

世界の色を変えてしまう。人生にはそんな出会いがある。16歳の夏、誰にも似ていない彼女に、私は出会った――。



井上悠宇 ・ いぬじゅん ・ 佐野徹夜 ・ 冬野夜空 ・ 一条岬 ・ 東川篤哉

「ゴーストハント」 小野不由美著

- | | |
|----------|-----------|
| ① 旧校舎の怪談 | ⑤ 鮮血の迷宮 |
| ② 人形の檻 | ⑥ 海からくるもの |
| ③ 乙女の祈り | ⑦ 扉を開けて |
| ④ 死霊遊戯 | |

